

2016年2月9日

日本情報科教育学会第6回研究会のご案内(第4報)

日本情報科教育学会
研究委員会

平素、本学会の活動にご協力いただき、感謝いたします。

本学会研究委員会主催の研究会を近畿・北陸支部担当で、下記の通り開催することになりました。多数の方が参加いただきますよう、よろしくお願い致します。

記

○日時：2016年3月5日(土) 14:00～17:00

***当初の予定から時間が変更になっています。**

○場所：大阪芸術大学(近鉄南大阪線喜志駅からバス約10分、スクールバスも利用可)

13-208 教室(13号館2階)

〒585-8555 大阪府南河内郡河南町東山469 TEL: 0721-93-3781(代表)

<http://www.osaka-geidai.ac.jp/geidai/guide/access/>

***当初の予定から大学のキャンパスが変更になっています。**

○プログラム

14:00-15:40

挨拶

1. SGH指定校における文理融合型情報教育カリキュラムの開発
～基礎情報学を取り入れた新科目の設置に向けて～
◎藤岡 健史・大西 洋(京都市立西京高等学校)
2. ICTを活用したアクティブラーニング型授業を促進するための本校での取り組み
勝田 浩次(大阪府立東百舌鳥高校)
3. タブレット型PCにおける入力デバイスの効率評価
北野 堅司(大阪府立東百舌鳥高等学校)
4. タブレット端末を利用した整列アルゴリズム学習教材の提案
◎島袋 舞子、林 康平(大阪電気通信大学)、井戸坂 幸男(松阪市立飯高西中学校)、兼宗 進(大阪電気通信大学)
5. sAccessを用いたデータベースの仕組みの学習とプログラミング
◎武本 康宏、北辻 研人、田邊 則彦(清教学園中・高等部)、兼宗 進(大阪電気通信大学)
6. コンビニシミュレーションでデータベースの仕組みを体験する
◎北辻 研人、武本 康宏、田邊 則彦(清教学園中・高等部)、兼宗 進(大阪電気通信大学)

15 : 40－15 : 55

休憩

15 : 55－17 : 00

7. 情報の科学的理解に基づく情報活用能力を育成するための授業用教材の研究

～表計算ソフトウェアを活用した教材の工夫と授業実践・評価～

◎堀内照子、佐藤万寿美（兵庫県立川西緑台高等学校）

8. プログラミング教育と社会の情報化

◎稲川 孝司、勝田浩次（大阪府立東百舌鳥高校）

9. 教員養成課程における情報モラル教育の教材開発演習

～現職教員との授業計画演習協働～

阿濱 茂樹（山口大学 教育学部）

10. 高等学校職業学科における情報科代替科目での学習内容の計量テキスト分析

深谷 和義（椋山女学園大学）

挨拶、事務連絡

○参加費

会員、非会員とも無料。

資料代については、非会員の場合は、500 円程度徴収することがあります。

○懇親会

場所：阿倍野キューズモールのイタリア料理「クワトロ」

<http://tabelog.com/osaka/A2701/A270203/27056889/party/>

会費：3500 円（税・サ含む）

○連絡先（研究会担当）

近畿・北陸支部 担当 稲川 孝司

kenkyu-paper@jaeis.org